

(第1回)契約変更の内容

契約変更年月日	令和7年12月16日
契約業者名	中電技術コンサルタント株式会社 広島支社
契約業者の住所	広島県広島市南区出汐二丁目3番29号
業務の名称	呉港川原石地区係留施設設計業務
業種区分	建設コンサルタント等業務
業務概要	別紙のとおり
履行期間(自)	原契約のとおり
履行期間(至)	令和8年3月19日
変更前の契約金額	36,905,000円(税込)
変更金額	5,973,000円(税込)
変更後の契約金額	42,878,000円(税込)
変更理由	別紙変更理由書のとおり

(別紙)

契約締結日から令和8年3月19日(木)までとする。

業務名称	業務内容			概要
	設計仕様	単位	数量	
具港川原石地区係留施設設計業務				
深浅測量	水深測量	}		原契約のとおり
水中部調査	調査準備 潜水調査			
設計計画	設計計画	}		原契約のとおり
資料収集・整理	性能規定の設定資料 維持管理方針の設定資料 既設係留施設等の検討資料			
設計条件	利用・自然・材料条件設定 常時微動観測 地震波作成(レベル1、2地震動)			
既存岸壁の安定性の照査	土質資料整理解析	}		原契約のとおり
	沖波及び堤前波の算定 照査用震度算定 維持管理の検討 地震応答液状化の判定			
	永続状態および変動状態の安定性の照査	}		原契約のとおり
	偶発状態の地震応答解析			
	既設係留施設流用検討	現地調査 永続状態および変動状態の安定性の照査 既設係留施設流用費用算定 結果の検討	}	
構造諸元の検討	比較構造諸元の検討	ケース		
安定性の照査	永続状態および変動状態の安定性の照査	ケース	3	(レベル1地震時、船舶の接岸及び牽引、変動波浪、載荷重)
構造諸元の決定	構造諸元の決定	}		原契約のとおり
配筋計算	配筋計算			
付帯施設	付帯施設計算	式	1	
数量計算	数量計算	}		原契約のとおり
図面作成	図面作成			
施工計画検討	施工計画検討			
協議・報告	協議・報告	}		原契約のとおり
照査	照査			
成果物	業務完成図書作成			

変 更 理 由 書

1. 業 務 名 吳港川原石地区係留施設設計業務
2. 履 行 期 間 令 和 7 年 6 月 2 日 ～ 令 和 7 年 12 月 26 日
3. 請 負 金 額 当 初 36,905,000 円
4. 変 更 理 由

本業務は、広島港湾・空港整備事務所が管理する海洋環境整備船「おんど2000」代替船の係留する係留施設(浮棧橋)及び付帯施設の基本設計を行うものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

- 1) 構造諸元の検討及び安定性の照査の数量変更
当初は、過年度業務において検討された3ケースのうち、抽出された1ケースの構造形式を基に構造諸元の検討及び安定性の照査を行うこととしていたが、詳細な比較検討を行うに当たり、他の2ケースについても同様に構造諸元の検討及び安定性の照査を行う必要があると判明したことから、追加する。
- 2) 地震動の作成の追加
新規浮棧橋及び既存岸壁の地震時における安定性の照査を実施するに当たり、当初は隣接地区の地震動を用いることを想定していたが、常時微動の観測結果より、隣接地区とピーク周波数がずれているため流用できないことが判明したことから、新たに川原石地区の地震動を作成する。
- 3) 橋台設計の追加
既設岸壁の安定性照査の結果、地震時において、背後地盤の液状化及び許容変形量を大きく上回る変形が発生することが判明したため、新たに独立した橋台が必要となることから、付帯施設設計に橋台設計を追加する。
- 4) 履行期間の延伸
1)～3)に伴い、履行期間を令和8年3月19日まで延伸する。